



一人ひとりの強みを活かし、協力して成果を生み出す

チームワーク醸成研修

「自分の仕事」から
「チームで働く」へ

このような課題はありませんか？

- ✓ 部署やチーム内で、仕事が個人任せになっている
- ✓ メンバー同士の声掛けや助け合いが少ない
- ✓ 若手社員に、チームの一員としての意識を持ってほしい
- ✓ 情報共有や連携がうまくいかず、業務に手戻りが生じる
- ✓ チーム内に遠慮があり、相談や協力を求めにくい
- ✓ 職場全体の一体感を高めたい

この研修で学べること



チームとして働く意味を理解する

グループとチームの違いや、成果を生み出すために必要な条件を考えます。



自分と他者の役割・強みを理解する

それぞれの違いを理解し、互いの強みを活かすことでチームの力につなげます。



チームワークを具体的な行動につなげる

日々の仕事の中で、どのような行動を増やしていくかを考えます。

この研修で大切にしていること

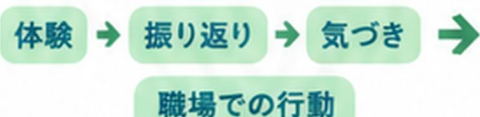
1 「仲良くなること」だけを目的にしません

楽しい体験だけで終わらず、なぜうまく協力できたのか、なぜうまくいかなかったのか、そのとき自分はどのように行動していたのかを振り返り、職場での行動や関係性を考えます。



2 体験型ゲームで「チームの状態」を実感する

チームで協力して課題に取り組む体験型ゲームを取り入れます。体験を通してチームの特徴を実感し、振り返りを通して職場での行動につなげます。



3 「言葉」とコミュニケーションを大切にします

日常の言葉が、相手との関係性をつくり、協力しやすい職場につながります。

ありがとう

手伝いましょうか

今、困っていることはありますか

ここまでは私がやります

どう思いますか



受講後に目指す状態

- ✓ 「自分の仕事」だけでなく、チーム全体を意識できる
- ✓ チームの目的と自分の役割を理解できる
- ✓ メンバーそれぞれの違いや強みに目を向けられる
- ✓ 必要なときに相談・協力・声掛けができる
- ✓ 自分からチームに働きかける意識が高まる

研修実施例

対象

新入社員・若手社員／中堅社員／
リーダー・管理職／部署・チーム単位

時間

2～3時間 ※半日研修・1日研修にも対応可能です。

形式

講義＋個人ワーク＋グループワーク＋体験型ゲーム
＋振り返り＋アクション設定

企業・組織に合わせて
内容を調整します

対象となる社員層やチーム・部署の状況、現在の課題、研修で扱いたいテーマ、自社の理念や行動指針などを伺い、組織の状況に合わせて研修内容を調整します。新入社員・若手社員の「チームの一員として働く意識」を育てる研修としても実施できます。